

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
基礎分野	心理学	1	30	1年次	4月	江崎百美子
<b>授業概要</b> 人間を理解するためには自己と他者の理解が必要である。そのため人間の心理と行動について基礎的な知識を学び、対人行動のメカニズムを学び、看護の対象である人間の特徴を学ぶ。						
<b>到達目標</b> 1.心理学の特徴と歴史的展開について理解できる。 2.人間の活動における認知の仕組みについて理解できる。 3.学習と動機付けについて理解できる。 4.パーソナリティと人間関係の形成、態度の形成過程について理解できる。 5.知覚、思考、言語、対人関係、自己の各側面における人間の発達的变化について理解できる。 6.健康に対する心理学的アプローチについて理解できる。 7.人格理論について理解できる。						
<b>使用教材</b> テキスト 新体系看護学全書 基礎科目 「心理学」 (メヂカルフレンド社) <b>参考文献等</b> その他 適宜、資料を配布する						
<b>評価</b> 筆記試験						
<b>授業計画</b>						
時間・回数	授業内容					方法
2時間・1回	1.看護における人間理解 1)科学としての心理学 2)心理学における心とからだ					講義
4時間・2回	2.認知のしくみ 1)感覚・知覚 2)記憶と想起、忘却 3)言語とコミュニケーション					講義
4時間・2回	3.行動(学習と動機付け) 1)欲求と動機付け 2)葛藤とフラストレーション 3)学習と行動					講義
6時間・3回	4.人間の発達的变化 1)発達段階と発達課題 2)乳幼児期から青年期へ 3)成人期から老年期へ					講義

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
基礎分野	心理学	1	30	1年次	4月	江崎百美子
時間・回数	授業内容					方法
4時間・2回	5.パーソナリティ 1)パーソナリティとは 2)知能と性格 3)自己と自己意識 4)パーソナリティの理解					講義
2時間・1回	6.人間関係 1)対人認知 2)集団と組織、社会と文化					講義
4時間・2回	7.心理臨床からの人間理解 1)ストレスコーピング 2)適応のメカニズム 3)カウンセリングと心理療法					講義
2時間・1回	8.看護に活かす心理学 1)患者の心理の理解と対応 2)チーム医療における連携					講義
1時間・1回	まとめ（45分間）					講義
1時間・1回	筆記試験（45分間）					
備考						